

那須 英二 議員

日本共産党弥富市議団



問 わくわくする魅力ある学校を

答 再編校独自の魅力ある学校に

問 十四山西部小での増改築の予算は。

答 (教育部長) 約15億3500万円。

問 十四山中を新築にした場合は。

答 約30億7800万円。

問 ボーリング調査から、地震による影響は。

答 震度6強で、液状化により10cm程度沈下する可能性。

問 統廃合前後の維持管理コストはどの程度の差か。

答 約8200万円。

問 日の出小のような新しいタイプの校舎に新築する考えは。

答 学校規模が大きく異なるので、日の出小のような設計ではない。



▲日の出小学校



▲十四山西部小学校

問 学校統廃合後、地域の人口減少対策は。

答 (総務部長) 若年層の転出抑制と移住・定住の促進などが必要。

問 新築の学校で広々とする空間の教育環境を整え、防災面でも最高峰の安全、安心を考えられた魅力のある学校にする考えは。

答 (教育部長) 再編校独自の魅力ある学校づくりに努めていく。

問 学校跡地に、人が呼び込めるような、わくわくする施設などを検討する考えは。

答 市民の意見を活かせるように跡地利用について考えていく。

問 新築、スクールバス、学校の規格、今後の人口減少への対応など市長の見解を。

答 (市長) 快適に学ぶことのできる3階建ての新校舎の増築、安全確保のためのスクールバスを導入し、子どもたちのことを最優先に考え、令和10年4月の開校を目指す。

問

体育館に
エアコンを

答

優先順位をつけ
検討していく

問 予算はどのくらいになるか。

答 具体的な積算はしていない。

問 計画的にエアコン設置できるよう市長の見解を。

答 (市長) 他的大型事業との優先順位をつけ、検討していく。

問 本市保有の体育館で、エアコンのない施設は何施設か。

答 (教育部長) 学校施設は全て未整備。社会教育施設は、3カ所が未整備。

問 それら施設にエアコン設置を検討しては。

答 事業計画を精査しながら、国の補助事業を活用し、エアコンの設置を検討していく。